

本書はアクエリアス黄金時代実現の使命を帯びて活動する古代霊ホワイト・イーグルの霊示を、五十年にわたりグレース・クック女史が受信しつづけた中の珠玉の二冊を収録したものです。

自己を癒す道

Heal Thyself



はじめに

本書は病氣治療の根本を解き明かしてくれます。これは年月をかけて検証され、明らかとされた治癒の道です。およそ半世紀の間、ホワイト・イーグル霊はグレース・クック女史を通じて、肉体および精神の治癒を行ってきました。また、治癒法の教示を行ってきました。私どもはその間、無数の奇跡を目にしております。それは肉体の治癒だけではありません。人間の生き方が変化するのです。ですから、私どもは、病者がその指示に従うなら、その人の人生が一変することを承知しております。

皆さんが、この教示が伝えられた場所を想像なされたら、この教示の精神の中に、とりわけ本書が目的としている教示との一体化の中に、皆さんは入りやすくなりましょう。

静かな寺院を想像なさいませ。清らかな白壁と簡素なたたずまい。青い紫の壁を背にそびえる真白な祭壇。明るく燃えるろうそくの火と花々。そうして、アイオナ島の聖ヨハネ十字架の、かしの木の複製。かの祭壇の上の白鷹（ホワイト・イーグル）の象徴をご覧下さい。その翼に光がそそぎ、祭壇に光はあふれます。

ホワイト・イーグル霊がおもむろに口を開き、教示を伝え始めますと、私どもは言うに言われぬある種の力がそこに臨在しているのを感じます。それに耳を傾けていますと、悩みも取越し苦勞も、身体の病いも消えていきます。精神が生き生きともえ立つようで、しばらくの間、至高の世界に息づきます。おそろしい愛の洪水が私どもを包みとっているのです——それが愛、癒しの力です。

第一章

生命を与えるものは霊

自己を癒す道／HEAL THYSELF

I

我らは愛と希望の通信を伝えるために、霊界から下つて来ました。人々はさまざまの苦しみにうちひしがれています。ある者は肉体の痛みと苦しみに、ある者は心の懊悩に。あるいは恐怖と怒りと取越苦勞のために、魂までも傷めている者もいます。しかし、これは試練です、天界に入るための、美と喜びの国に入るまでの準備であり教訓です。我らはこのように伝え、人の心に慰めと生命を吹き込むために下つて来たのです。

我らは人をつとりにしている失意、恐怖、苦難を知らぬではありません。我ら霊の目からすれば、皆さんはテストを受けているのです。いや、我らとて肉体が常に思うようにはいかぬこと、健全ではないことを存じています。物質界の生活とはままたぬものです。我らが地上の事に不感性などとはお考え下さるな。波長を人に合わせさえすれば、その心が読めます。悩みも苦しみも手に取るように分かります。しかしながら、我らは皆さんにこう告げたい。皆さんの内部には肉体を支配できる生命があります。努力さえすれば、その生命が発現できるのです、その道を伝えるために我らは来ました。

II

人間の全人生は神法によって支配されています。肉体をまもっていけば、苦痛もありましよう。しかし、勇気をもってこれを耐えて下さい。決してこれに敵対する気持ちでなく、それから学び取る態度で処理して下さい。苦難は試練です。それは神が与えられたものではありません。天地の間には、因果の理法というものがあります。人は毎日種を播きます。今日の貴方は、自分の播いた種の結果です。神を恨んでも人を恨んでも益のないことです。

しかし、神はこの煩いをいやすために、人に一つの道を与えておいでになります。主キリストはこの道を次のように申しました。「お互いに愛しなさい」と。愛することは神法を全まっうする道です。

愛は法です。生命です。人がこの法を働かせさえすれば、人生は一変し、すべてが良くなります。貴方が人を愛するなら、貴方はキリスト神霊と直接つながり、闇が消えます。

III

我らは、皆さんが肉体の中にあつても、そのくびきから解き放してあげたい、生命の輝きの中に出させてあげたい。

だが、誤つてはいけませんぞ。地上の生活とは価値あるものです。かけがえのない経験です。ですから、自然の法に調和して生きるようにして、肉体を健康にしておかねばならないのです。心弱くして法を破れば、人は苦しみを受けます。肉体は神からもらったものです。敬意と配慮をもつて大事に取り扱わねばなりません。何ごとも愛することは、人を完全へと進化させます。ですから、貴方の肉体を愛しなさい。過労はいけません。緊張しすぎてもいけません。食い過ぎも怠けすぎもいけません。肉体は内在の神性の乗り物です。これあればこそ、他者への奉仕が可能なのです。人は自己の肉体を大切にする厳粛な義務を負っています。優しく賢明にいたり、浄化させる責務を負っています。これこそ内在の神のお社ですからね。背を向けて知らぬ顔をしていいものではありません。肉体の中には、光のエネルギーと闇のエネルギーとが作用しています。もし、人が愛によってその意志を働かせれば、人は細胞の

一粒ずつにまで、神の光を顕現することが可能です。

貴方は霊です。本当の貴方である意識とは、霊なのです。この自覚を、瞑想と祈りで、しっかりと植え付けていけば、貴方の霊は肉体原子を支配するようになり、肉体は生命で光り輝きましよう。肉体の微細な部分までが、本当の貴方である霊の統御に服します。

IV

物質の世界しか見えない状態で生きている間は、箱の中にいるようなものです。暗い窓から物を見ているようなものです。このため疲れもするし、また救いや心の安らぎが欲しくなります。それで、皆さんは大地の限界を越えたくなり、霊界をのぞいてみたくなるわけです。霊界は遠くにあるわけじゃありません。そこが貴方の故郷、貴方が肉体に宿るために出て来た家です。

我らはその霊界から、許しを受けて皆さんのもとへ来ています。皆さんの気力を高め、心

に安心を、肉体に活力を与えるエネルギーを皆さんにお届けするためにです。

しかし、我らが皆さんにエネルギーを持つて来る、それだけでは駄目です。皆さんの方で真実の生命を理解し実現しようと努力してくれなければ。皆さんは目に見えない生命や、見えない力を信じておいでだ。この力こそ痛みを癒し、苦痛をやらわらげ、不調和も悩みも治してくれます。しかし、これには通り道が必要なのです。皆さんの方で、この聖なる治癒力が入っていきけるように、肉体も心も魂も準備して貰わねばならないのです。人によっては、自分が霊であるという根本真理も理解しないで、ただ治して貰いたいという人が沢山います。本人の魂の協同がなければ、肉体の根治はありえない、これが神法です。病気を治したければ、まず自分の務めを果たさねばなりません。病気とは魂が教訓を学ぶためにあるのです。このことをまず知ることです。何のために病気や不幸があるのか、この目的をわきまえることが本人の務めです。ですから、よく心にとめて頂きたい。本人のカルマ(宿業)はそれが何であらうと、本来善です。神法が仕組んだ本人の霊性進化のためのチャンスです。病気はどんな病気でも、原因は一つです。これを癒す力は同じものです。

神はいろいろの方法で奇跡を行い給う。いろいろの道を通って病気を癒し、生命を回復し、

目を開き、人格を啓発し、ついには人の魂に神の栄光を顕し給う。

V

人間とは肉体ではない。肉体とは貴方がまよっている衣服にすぎません。時が来れば、人は着物を脱ぐように肉体を去ります。本当の自我とは内部にあります。肉体をまよっているだけではありません。もつと別の媒体もまよっています。エーテル体、情緒体、精神体などです。人はこの外衣を次々と脱いでいきます。そうしてこれら諸媒体の最も核心に、光明であり至純にして聖なる、神の子が鎮座しています。それはまだ芽にすぎませんが、育てば、完全人・神人となるものです。

それは至純の靈です、全き愛まことです。人がこの内在の靈に目を向ける時、神の治癒の手が流れ入る口が開かれます。これはいろいろな形で現れます。痛みが奇跡的に消えてしまうことがあるかもしれせん。ですが、それは肝心なことではないのです。病気とは魂の不調和が

原因で起こります。ですから、肉体を癒すには、魂に手を加えねばならないわけです。場合によっては、肉体の方にはほんの少しほころびの手当てをすとか、一時的な援助の手を加えるだけにしておきます。霊癒とは肉体に働きかけるだけではありません。魂もその人の生命をも癒すものです。こうして、神の手が、霊癒のエネルギーが、徐々に病者の肉体と魂に浸透していきますと、病者は真善美を選び、寛容と忍耐と信をもつようになります。これは唯、神の治療力を、心から信じる魂にのみ、徐々に現れてくる効果です。

VI

霊は肉体、すなわち物質の波動を変えることが出来ます。人の心は霊が流入する受容器です。霊とは言葉をかえれば愛です。人間は決してこう考えてはいけません、自分は人間だから、神の至聖の愛に感応することは出来ない。人は人です。しかし神です。イエスは人間でした、しかし、内在の神性で光り輝くことができました。

イエスを通じて現れた神はこう言われました、「われは復活なり、生命なり」と。もし、人がこの世の生命であるキリスト（太陽神霊である神）を求めらるなら、そこに病気の根治があるのです。神はいのちです、生命力です、生命を与える霊です。神は人間の心と魂を通じて、そのエーテル体の中に流入なされます。エーテル体は光の媒体と呼ばれることがありますが、これは、生命力が肉体へ入っていく通路です。決して俗心によつて、この媒体を曇らしてはなりません。エーテル体は人間の霊衣なのですから。人が真実に人を愛することを学ぶようになれば、エーテル体は光明の媒体となり、肉の衣を通して光り輝き、肉体に生命と健康をもたらします。また、その肉体を通して——つまり貴方を通じて——貴方が接するすべての人の魂に生命と力を与えます。それはまた貴方に返つてきて貴方に祝福をもたらします。聖なる生命と絶えず接触を求めなさい。祈りと瞑想を通じて、内的世界を知ろうとしなさい、霊の美しく喜ばしい生を求めなさい。愛なる神、黄金の光に近づきなさい。つつしんでその賦与する守護を受けとりなさい。